

しめ議会だより

=第43号= 平成18年9月定例会



南保育園運動会

17年度 **決算** ...P2~5
補正予算 (第3号)P10

各委員会報告 ...P6~9
一般質問 ...P10~15

しめ議会だより 第43号 2006年11月

◇発行・福岡県志し町議会 ◇編集・議会広報特別委員会 〒811-2292 福岡県粕屋郡志免町志免中央1丁目1-1
 ◇発行日・平成18年11月1日 ◇印刷・小林印刷(株)



元気で
 長生き
 健康
 づくり

「お達者クラブ」

高齢者が安心して地域で暮らせるために、地域で一般高齢者を対象に互いに支えあえる仲間づくりを目標にしています。



「別府一お達者クラブ」
 第一回目を終えての所感は、久しぶりに身も心も笑いのなかの一時半でした。
 童心にかえって、見よう見まねでリズムにのり手や足をぎこちなく動かし運動する様は少し恥ずかしい気もしましたが、終わって帰る時はなんとなく体も軽く気分も爽やかになりました。残りの九日間をみんなで楽しく続けたい気持ちで一杯です。

「お達者クラブ」に参加して
 安河内 敏美

編集後記

秋の夜長の気温が15度ぐらいまで下がってくると、脳の活動が活発になり考える力が向上します。
 夜の気温は読者にぴったりの条件です。
 寒露(かんろ) 冷たい露を結ぶころ、という意味で暦の上では早くも晩秋に入ります。
 「立秋」「処暑」が初秋「白露」「秋分」が仲秋その後続く「寒露」「霜降」が晩秋です。
 この晩秋の季節の言葉に「朝寒」(あささむ) 「夜寒」(よさむ) があり、言葉からみても朝晩は冷たい露を結ぶような寒さを迎えます。
 読者によんでいただく広報づくりも一生懸命です。

議事録	大林 弘明
編集委員長	末藤 省三
編集副委員長	牛房 良嗣
編集委員	大西 勇
〃	西川 蒼子
〃	丸山 真智子
〃	助村 千代子

お願い
 「議会だより」についてのご意見をお待ちしております。
 ホームページ <http://www.town.shime.lg.jp>
 TEL935-1001 FAX935-7070
 議会事務局は町役場4階です。

お知らせ
 次回12月定例会は12月初旬からの予定
 傍聴を心からお待ちしております。
 (予定ですので詳細は議会事務局までお問合せください)

第4回
定例会

行財政改革の成果は

職員削減、補助金の見直し等で
1億1,564万円削減

＜歳出総額91億8千万円＞

9月定例会は9月8日から26日までの19日間の会期で開かれました。

17年度一般会計および特別会計(国民健康保険、老人保健、住宅新築資金等貸付、公共施設公益施設整備拡充基金、下水道事業)決算、18年度の補正予算など議案24件、人事案件1件、意見書(案)1件について慎重な審議を行いました。

その結果、意見書(案)1件が否決、残りは原案のとおり可決しました。

継続審査の条例2件は賛成多数で採択されました。

一般質問は11日から3日間かけて行われ、11人が登壇し、町政を厳しく質しました。

行財政改革の成果は

項目	年度	平成17年度	平成16年度	増減額
人件費		21億1,646万円	21億9,281万円	△7,635万円
賃金等		3億8,866万円	3億5,369万円	3,497万円
人件費、賃金等の合計		25億512万円	25億4,649万円	△4,137万円
旅費		3,746万円	3,740万円	6万円
見直しを行った補助金など		4,170万円	1億1,604万円	△7,434万円
計		25億8,430万円	26億9,994万円	△1億1,564万円

地方交付税は 1億1,586万円 減 きびしいよ〜

平成16年度 16億9,549万円⇒平成17年度 15億7,962万円

国の三位一体の改革に伴う各種補助金や地方交付税の削減で町の財政は厳しさを増し、さらに思い切った対策が必要です。

平成17年度決算を認定

**総合福祉施設
シーメイト
維持管理費**
1億3,908万円

歳入
4,023万円

歳入内訳

施設使用料 3,021万円
入浴料、電位治療器等使用料、多目的ホール使用料、ふれあい室使用料等、事業者使用料 1,002万円

歳出内訳

人件費 2,730万円
光熱水費 4,658万円
燃料費 1,002万円
委託料 4,090万円
使用料等 1,428万円

**志免五公民館
の建設**
8,328万円

(建設用地は平成16年度購入2,989万円)



写真 乗りおりは気をつけて

**福祉巡回バス
委託料** 711万円

利用者数一ヶ月平均
平成16年度5,500人
平成17年度8,000人

学童保育所 運営事業
2,891万円

放課後、保護者が不在の小学1年生から3年生までの児童を預かる事業。

**宇美町・志免町
衛生施設組合
負担金**
(し尿処理他)
1億、542万円

下水道の普及に伴い毎年処理量の減少傾向にある。

シルバー人材センター補助金 1,560万円

地域の高齢者が仕事を通じ生きがいや健康づくり等を図り高齢者が自主的に運営する団体に補助するもの。受注件数901件

**花の
まちづくり事業**
682万円

四季をとおして花づくりを行う。花の苗は、町内各地へ植栽。

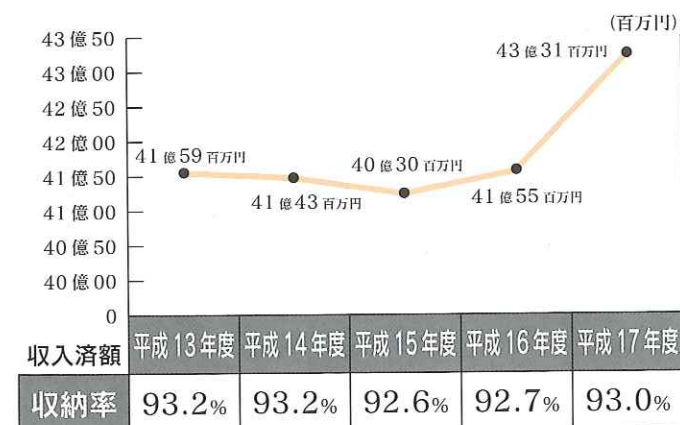


検証！町の財

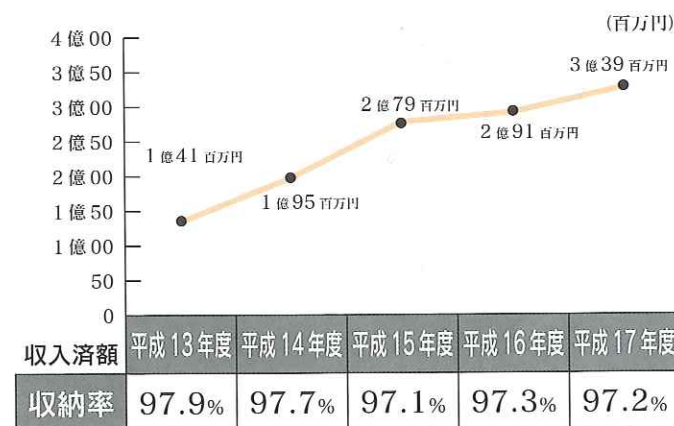
1 町の税収、料金とも順調に増加

収入額71億8,300万円 (前年比：3億2,200万円増) (対H13年比：6億6,500万円増)

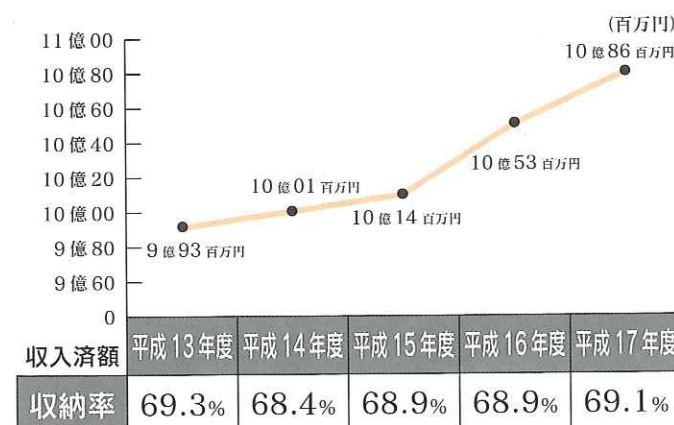
町税 ○H17年度増収額 新記録



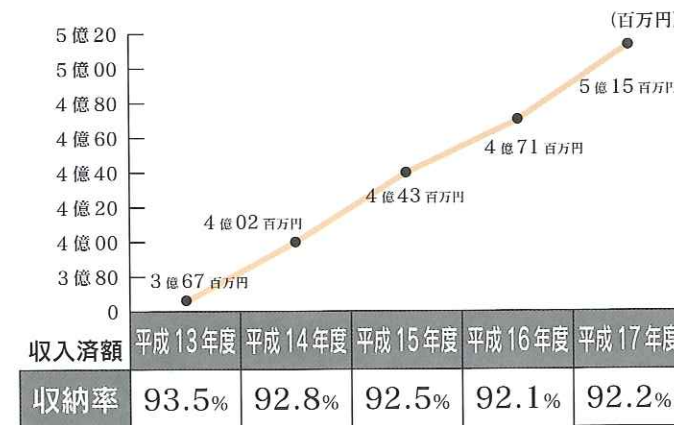
介護保険料 ○65歳以上高齢者増に比例し増収



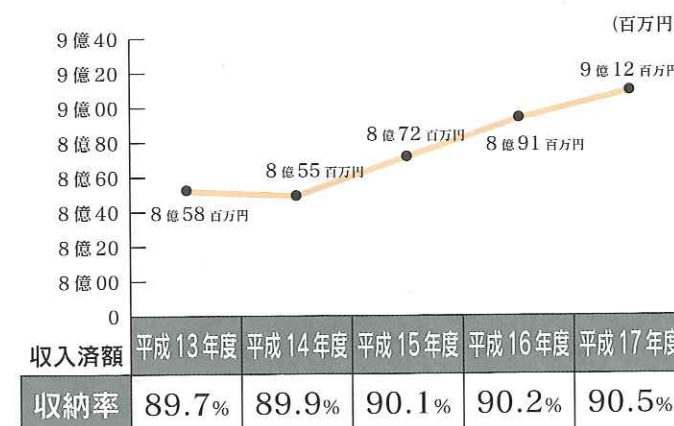
国保保険税 ×××3人に1人の未納は問題、緊急改善を要す。



下水道料金・負担金 ○設備普及にともない増収



水道料金 ○人口増に比例し増収へ



収入額合計

平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
65億1,800万円	65億9,600万円	66億3,800万円	68億6,100万円	71億8,300万円

収納状況での問題点は国保保険税、若干の改善の兆しはあるものの30%の未納の改善は急務を要する。

政は大丈夫か

さらなる行革の推進を!!

2 町の借金(町債)と貯金(基金)

借金は1人当たり21万5,000円、貯金は8万7,000円

町債・基金の残高 (百万円)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
借金(町債)	59億0,000万円	68億8,000万円	91億800万円	91億8,900万円	91億400万円
貯金(基金)	66億6,300万円	59億8,500万円	50億3,700万円	47億8,500万円	45億6,200万円

3 実質公債費比率

(全体でどれだけ借金があるのかを示す数値。18%超えると国の許可が必要)

篠栗町	宇美町	志免町	粕屋町	須恵町	福岡市
-3.0%	7.1%	8.1%	9.0%	11.7%	21.9%

※福岡市は市債発行には国の許可が必要

4 財政力指数

(町の財政力の強さを示す。1に近いほどよい)

粕屋町	志免町	須恵町	宇美町	篠栗町
0.753	0.723	0.552	0.522	0.505

志免町の財政力指数の推移 (年々財政力は向上)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度
財政力指数	0.644	0.657	0.685	0.702	0.723

町税の伸びが財政力強化の原動力となる。

議会運営

9月議会は平成17年度審査を行うため、決算特別委員会を設置して審査することとした。

議案77号から5議案については合併にともなう名義変更議案なので一括提案で採決することとした。

一般質問の質問要旨に沿って一問のみを質問者全員に答弁書を提出することと合意。

試行的に行っている答弁書については、一般質問内容が執行部とかみ合っているか、質問内容を検討しながら議会運営委員会と協議をしていきたい。

とめを行っている。

事業が精査されていない課もあり一層の努力を求め。

決算特別

平成17年度志免町行財政再構築プランは5年間で終われ、初年度、人件費、補助金など思いきつた削減が行われている。

決算の説明は各課が決算内訳書にもとづいて、事業の成果、課題について決算資料主要施策調書に沿って説明を求め、評価対象事務事業404単位の設定を行い、18年度本格実施に向けてとりま

建設

下水道事業の推進

8月末現在の下水道水洗化状況は、処理区域内人口3万761人に対して水洗化人口2万8、544人で、水洗化率92.79%。

宇美川早期復旧の促進

吉原橋の上部工事を行っており、落水後に吉原橋の護岸取りつけ工事が行

われる予定で12月開通する予定。

開発行為について

吉原地区に個人住宅25世帯、7階建て分譲マンション一期工事167世帯、二期工事140世帯の建設が予定。

志免区域に5階建て24世帯の賃貸マンション建設予定。志免町の人口増加が予測され、今後県道及び町道の整備が必要になってくる。



写真 辰元コンクリート跡地

議会最終日報告

平成17年度下水道事業会計決算
下水道管の布設延長距離は3、500m、工事請負は4億328万円。

全員賛成

平成17年度水道事業会計決算

収益的収支は、事業収益10億7、357万円に対し、事業費8億4、163万円で2億3、194万円の純利益を上げている。

全員賛成

平成18年度一般会計補正予算

歳入歳出1億9、887万円を追加し歳入歳出が98億1、294万円となる。

全員賛成

平成18年度水道事業会計補正予算

工事の追加により工事請負費を1、900万円増額する。

全員賛成

表紙の題字は

志免西小六年 熊野 琴美さんの作品です。



志免西小学校は、JRC(青少年赤十字)に加盟して3年になります。その一つの活動として、六年生は朝掃除をしています。校門、学校前のバス停をはわいていると、ポイ捨ての多さにおどろかされます。奉仕の心を育てると同時に、自分の行いをふりかえる機会となっています。JRCの一員として自覚をもち、地域のため、学校のためになるJRC活動を卒業まで続けて行きたいと思っています。

総務文教

全国学力テストに参加

19年度から全国で始まる学力テストに志免町も参加する。

文部科学省は来年4月に全国学力テストを行うことを正式に決めた。

実施要領は国公立、私立の小学校6年生は国語と算数、中学校3年生は国語と数学で全員が対象。目的は児童・生徒がど

の程度の学力を身につけているのか、地域や学校でばらつきがないか、客観的データを国全体で把握し、教育行政や教師の指導、教え方などの改善に役立てる。

全国一律の学力テストは中止されていたが、自治体が独自に実施する学力テストは増加しており、2005年に実施した自治体は九州、山口の全県を含む38都道府県と福岡、北九州市を含む12政令都市に及んでいる。

昨年3月に実施された意識調査(文部科学省)によると保護者の6割が全国テストの実施に賛成

志免町においても児童・生徒の学力実態を把握し、ひとりひとりの学力を保証していくことを目的とする。

あくまでも児童・生徒の学力向上を主体とするもので細心の配慮と周知な準備を求めている。教育現場で混乱が起らないよう、学校関係者だけでなく、子どもや保護者に対しても丁寧な説明を尽くし理解を求め、報告が大事と提言している。

行財政改革の推進

17年度から22年度までの5年間の実行計画に基づき、現在各課で進めている。

住民と行政の協働プロジェクトは8月31日に11回目の会議を終え10月19日に行われる12回目の会議までに提言書をまとめ町長に提出したいとのこと。

財政改革プロジェクトは、費用弁償、旅費、特殊勤務手当について審議しており、近々結論を出し、行政改革推進本部(各課長で構成)に報告する予定。

今後は補助金について取り組んでいくということで、それらの報告を含め委員会として審査する予定。

議会最終日報告

公共施設公益施設整備拡充基金の決算

基金は17年5月に終了しているが最後の分納分が入金されたことにより完納した。

今回歳出は小学校改修費4、000万円、ごみ処理負担金1、380万円。なお現在高は6億1、513万円となっており、一般会計に3億9、125万円、水道会計に2億2、387万円充当されることになっている。

全員賛成

平成18年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1億9、887万円を追加し、歳入歳出予算の総額を98億1、294万円とする。

賛成多数

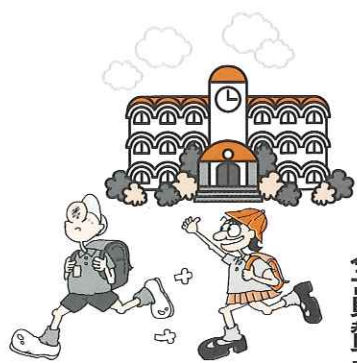


写真 授業風景



厚生

シルバー人材センター棟の補修工事が完了

南面の基礎と建物内のクラックは建物の構造等の問題はないので復旧と今後の対策を施し工事を完了した。

新介護保険の特定高齢者把握は

特定高齢者把握事業については集団検診で問診等を把握することにより、対象者を把握することにしているが、5月実施207人の結果は、対象者はわずか4人。

この傾向から基本検診で把握できるのは全体で40人程度となり予定の340人にはほど遠い。

委員会として検診に出来ない人がハイリスク者であり実態把握の方が的確な把握事業であると指摘していたが、その傾向が如実になったわけで抜本

的な再検討が必要である。

今後、アンケート形式で実態調査すること、未受診者と受診者別に特定高齢者の介護受給移行率も把握するよう要請。

ごみ発生量が増加

5町の可燃ごみ搬入実績は、年間1人当たり17年度は志免町229、3kg、宇美町226、5kgと宇美町が一番少なく、さらにごみの減量に取り組みなければならない。

裁判は和解協議中

焼却場周辺住民との裁判の経緯は、裁判長の和解の検討要請を受け、引き続き和解について協議中とのことで努力されるよう要請。

中央学童保育所

建設工事が終わり、9月4日より使用開始。視察を行い、南側に非常口の設置を要請。

福岡都市圏広域行政調査

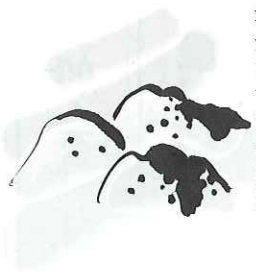
志免、宇美、須恵3町合同の広域委員会を開催。公共施設の相互利用については、減免団体など3町で再協議するとした。3町の防犯対策は、町境の暗部等に防犯灯の設置など検討することを確認した。

志免跡地対策

ボタ山すそ野を志免町7人、須恵町3人の方が無断使用している件は、秋の収穫が終わり次第使用をやめ返還するとのこと。

8月29日暨坑樽周辺のフェンス及び道路の舗装工事を完了を受け委員会が現地を視察した。

また、ボタ山関連の視察では、北海道岩見沢市万字炭山森林公園は、森林公園の中にある8万6,000坪、高さ300メートルのボタ山は、地球温



保育園民営化の説明会開始

6月29日、全保育園園長に民営化についての説明、その後職員組合、町内会会長会、保護者への説明会の段取り調整が数回にわたって行われた。8月8日、保育園職員説明会が開催され、107人が参加。8月18日、西小学校区内の町内会会長への説明会開催。8月28日、別府保育

園父母の役員への説明会を開催した。10月から一般保護者への説明会が開催される予定で、多くの議論が展開されると思う。

先進自治体の例を見ても、問題となっている自治体の多くは住民、保護者への説明、情報、議論不足による混乱が大半であり、このことだけは絶対に回避するように子育て課に強く要請した。



写真 可愛い園児達



写真 広報委員会研修

議会広報

広報紙づくりが住民に伝えなければならない情報を的確に選択し、限られた紙面にいかに要約してわかりやすく載せるか、町民に読んでもらい、正しく理解してもらうことが大事である。

そのためには読みやすい文章にする、レイアウト、写真等に配慮することが必要である。このことを実践してある宮崎県の高千穂町議会

に視察へ行った。地元をより豊かな住みよい町にする、このためには行政からの毅然とした批判、監視機能の確立こそが議会報の生命線である、議会で議論された事項がその後どうなっているのか追跡レポートを報じるのも大切な役割である等の意見が出され、さらに努力を求められていることを痛感した研修であった。

意見書 1件

意見書	提出先	意見書内容	採決結果
教育基本法の改定案の撤回を求める意見書の提出について	衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 文部科学大臣	改定案は「教育の目標」として「国を愛する態度」など「徳目」を列挙し、教育内容を数値目標を決め、評価することで、教育への無制限な介入・支配を可能にしている。「人格の完成」を目指す教育から、「国策に従う人間」を作る教育へと転換させようとしている。現行の教育基本法を堅持し、改定案の撤回を求める。	不採択

人事案件

志免町選挙管理委員会委員

任期
平成18年10月9日
平成22年10月8日

山田 忠政
福田 勲
三角 正行
豊永 耕司
志免町選挙管理委員会補充員

火山 肥佐子
高田 重信
田原 義広
峯 桂子
(敬称略)

議会最終日報告

乳幼児医療費の支給に関する条例の一部改正

平成19年1月から3歳未満の乳幼児の初診料及び往診料が自己負担から無料になるもの。

全員賛成

平成17年度老人保健決算

1人当たり老人医療費の福岡県内高順位で16年度は宇美町が1位、志免町が2位となり、過去12年間で最低の順位となった。

医療費額は16年度109万円となり全国平均との差は31万円、4割も高い。

データをしっかり分析し、健康プロジェクトチームの強化、機能する組織の構築、有効な事業の推進を要請した。

全員賛成

平成17年度国民健康保険決算

保険給付費の伸びは一割もアップし、額で2億1,850万円も増えている。

志免町が医療費が高いのは入院施設が整った医療機関が多いからではとの声があったが、今回提示された国保連合会のデータでは問題はなかった。

より一層の抑制策を展開するよう要請した。全員賛成

平成18年度一般会計補正予算第3号

補正予算第3号の歳出総額

1億9,887万円、主な歳出

相談支援、地域活動センター事業委託料

269万円

身体障害者デイサービス事業補助金

194万円

知的障害者デイサービス事業補助金

316万円

国民健康保険特別会計繰出金(出産一時金など)

146万円

国民健康保険特別会計繰出金(赤字補てん)

1億6,895万円

乳幼児医療費

199万円

宇美町浸出水処理施設工事負担金

194万円

道路用地購入費

528万円

農業機械共同利用組合補助金

350万円

など賛成多数で採択

道路問題 県道68号線 通称宇美県道について

池邊 南里(南新屋敷)交差点から宇美までの県道68号線の異常な交通渋滞をどのように感じられておられるのか。

町長 池邊議員の質問は県道68号線宇美県道の渋滞問題は三回日の質問だと記憶をいたしております。

指摘をされていますようにその間の渋滞が甚だしい状況であります。

志免町交通体系をもう一度精査見直しを考えなければならぬ。

池邊 高速道路須恵スマートインターから貨物車も降り降りできるように

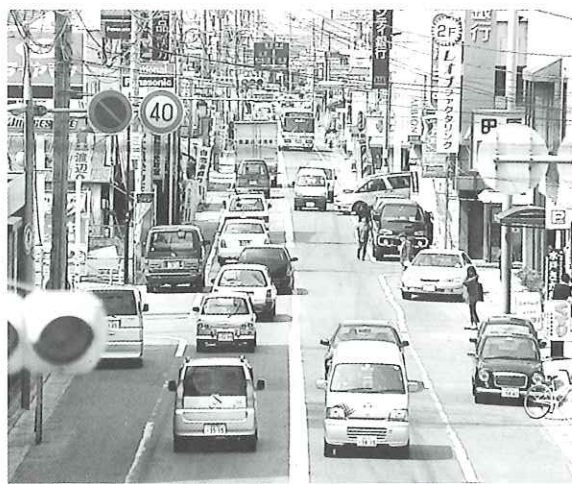


写真 県道68号線

なれば現状より交通混雑渋滞があると思われが先を見越した対策を考えておられるのか。

町長 周辺道路の整備通過交通あるいは流入流出して交通量がふえるということが予想されま

す。その対応に緊急を要する事態であると認識いたしております。

池邊 志免町も最近大型宅用地開発がなされています。開発に伴った道路整備をしなければならぬと思う。道路政策は

住民の根幹であるがどう考えているのか。

町長 マンション等の建設ラッシュによる交通渋滞もあるわけで道路問題は緊急の課題で道路行政が今最も重要課題ではないかと感じております。

池邊 都市計画街路(宇美-志免線)志免町側からも工事ができるように工事認可申請を県に陳情、要望してはどうか。

町長 宇美川が一定の見通しがつきましたので今度道路行政に全力をささげます。



池邊 満男 議員



大西 勇 議員

住宅改修費を現物給付へ

大西 高齢者、心身障害者の福祉用具、住宅改修費は、現在県の補助30万円については、まず本人が全額を払った後、2ヶ月後に、補助金がかえってくるというのだが、本人が現金を払わないでいいように現物給付にしたい。

町長 前向きに検討する。

道の駅をミニ公募債で

大西 行政に対して新たな住民参加の形として、住民が財源をもって行政に参加する。行政改革の一環として、ミニ公募債の発行を提案する。



写真 道の駅(物産館)

住基カード利用の推進

大西 ネットからいただいた空き地に道の駅をつくり、その財源にミニ公募債を充ててはどうか。

町長 この道の駅の建設費用にミニ公募債で活用することはできると思うが、いろんな考え方、立地等については十分検討する必要がある。

大西 宗像においては発行額が2億円に対して約12億円分の中しこみがあっております。

これを機にしっかりと研究していただきたい。

住基カードの活用は現在、健康情報管理サービス、避難者情報管理サービス等12種類の活用をしている市町村がある、ぜひ活用を。

町長 将来的に付加価値をつける方向で努力していく。

補助金交付のルールづくりの実施

二宮 特定の事業や活動を支援するために公益上必要があると認めるとする内容は、

企画財政課長 地方自治法232条の2で規定されております。補助金は公益上の必要がなければ支出することができないこととなっております。公益上必要があるかの認定は、町の施策に沿った事業が効果が広く町民に及ぶものかなど考慮し対応しております。

二宮 補助金検討委員会設置までの経緯を。

企画財政課長 17年3月に志免町行政改革推進



写真 介護予防で元気な毎日を

進委員会から志免町行政再構築プランに関する答申書の中で、各種補助金について交付基準などの適正なルールを定め、その目的、効果、必要性、期間など徹底して検証する委員会の設置が求められ、17年4月行政経営改革実行計画書を策定し、行革プロジェクトの中で検討しています。

二宮 現状の職員、課の態勢で充分なのか。

町長 今の時代に対応していくためには早期に専門部署をつくる必要があると思います。

介護予防(特定高齢者施策)の実情

二宮 特定高齢者把握の



牛房 良嗣 議員

半端じゃやでせん！ 性根を入れて取組め！

牛房 高齢者にかかわる医療費、介護費は平成17年度には94億円に達し、一般会計歳出91億円を上回り、更に8億円余のお金が一般会計から持ち出される非常事態、費用の高騰に歯どめをかけ抑制するため3つの提言をしたい。

十分考慮し組織の見直しを考えた。二つ目は高齢者のくらしの面、健康の面の実情を把握した上で対策施策をたて実践すべきであり、単にお上からの指示に従うだけでなく志免町の実情にあった独自の施策をすべきである。そのためには先ず高齢者の実態調査から着手すべきである。

一つ目は現状の健康課を介護予防と生活習慣病予防の専門部隊に編成し、課名も健康対策課(室)に改め責任と権限を明確にした組織に変更する。



写真 高齢者健康対策

いのち輝く食育

助村 食に関する状況は、各世代でさまざまな課題を抱えている。個人や家庭だけでなく行政・地域・学校など町全体で取り組むことが課題解決に向けて重要ではないか。

文部科学省は「早寝早起き朝ごはん運動」を国民運動として展開している。教育行政の中でこの運動をどのように進めて行くのか。

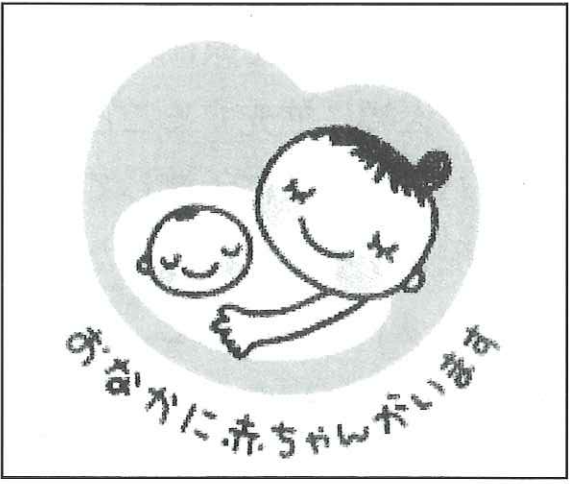


写真 マタニティマーク

教育長 子どもの活動を支援するため、住民に対して仕掛けをつくっていくかなければならないと思っている。

助村 朝ごはんの欠食率を5年間で0にすることを



助村 千代子 議員

は、保護者が一生懸命取り組むことだがPTAとしての取り組みは。PTAの主体的活動は聞いていない。

妊産婦に優しい環境づくりを
助村 妊娠初期は外見からはわからないため交通機関などで周囲に理解を得られないので母子手帳交付時にマタニティマークキーホルダーなどを配布されては。
助村 妊産婦の方に心配りできるよう普及させ進んでいく。



丸山 真智子 議員

総合計画の達成度は

丸山 町長の任期も半年余り。総合計画の総括を。16年度で達成率は8割程度だ。

町長 気力、体力は十分あるので御支援いただければ続投したい。

小学校の英語導入 についての考えは

丸山 小学校英語の条件整備として来年度文科省の予算概算要求に約38億円が盛り込まれた。導入するのか。

学校教育課長 文科省からの指針が示されていないので答えられない。
丸山 通達が出てからするのではなく、きちんとしたコンセンサス、方針をもっていただきたい。
**増やしたい子育て
応援企業・店**
丸山 協賛店舗を町がホームページ等で紹介し、PRに努めている自治体もあるが。
町長 商工会と連携し、努力したい。

町長 数値目標がないので付加した見直しが必要。
丸山 住民自治のまちづくりをするにはまちづくり条例とか自治基本条例を制定していただきたい。
町長 進んでいる自治体もある。協働のプロジェクトからも提言があるので検討していく。



写真 外国人指導助手による授業



野上 順子 議員

虐待の起らない 子育て支援を

野上 一年前にできた虐待防止条例が生かされたものにならないといけない。その後の状況は。

子育て課長 虐待の件数

町を挙げての健康 づくりを

野上 若いときに元気な体をつくらなければ元気な高齢者をつくれないと思う。乳幼児・小中学校・生涯学習における健康づくりの取り組みは。



写真 大的交差点横の志免保育園

どうするのか志免 保育園

野上 志免保育園を20年度には民営化も含め考えてもらえるものではないか。

町長 財政も厳しい現状であり、当面は現状の保育園での運営をしていきたい。
野上 何回も一般質問してきた。敷地も狭い。同じ保育料も払っている中で、本当に子どもの健康も考えたなかで、あの場所が本当にいいのか。民営化ありきで、志免保育園の子どもへの思いがなかったのが非常に残念である。まだこのままの状況が続けるのか。
町長 優先順位です。ならば急がなければならない。しばらくは辛抱していただきたい。



吉住 龍太郎 議員

ポタ山開発について

吉住 ポタ山開発について町長の思いを聞きたい。町長の私見とどうう様に申されましたか、私としては、安全対策を十分に施した上で遊歩道といましようか簡易なハイキングコース等を整備できればと思っている。吉住 ポタ山の3町の持ち分8万5、800坪、平米数に直しますと28万3、276平米があるが、私としては、パークゴルフ場が最適だと思う。町の活性化につながるのではないかと、町長の思いは、町長の思いが一番であると思う。



写真 庁舎よりポタ山を望む

望山荘の現状について

吉住 望山荘は前年度迄は社会福祉協議会が経営していた。今年度から志免町独自で経営していると報告を受けているが利用状況は、町長 平成17年度6万1、213人、一日平均225人、平成18年度5月は223人、6月が21

この様なプランが賛同を得られるかどうか。十分な調査をしていく必要があると思われる。町長 前年度と利用数は余り変わらない。吉住 ゴミ箱の設置を相談されていますか。町長 7月から電位治療器の部屋と更衣室とふる場と便所に小さくずかごを設置している。

東小前歩道橋補修工事はいつするのか

西川 志免町には4歩道橋が設置してあり、中央小前が昭和43年、西小前が昭和44年、東小前が昭和51年に県が設置し、坂瀬歩道橋は昭和53年町で設置しているが、通学路の4歩道橋の実態は、町長 議員が調査報告された通り、県道68号線に3ヶ所、県道24号線に1ヶ所、計4ヶ所設置。



写真 堺田歩道橋 (東小学校前)

西川 特に東小前の歩道橋は老朽化も甚だしく、以前から危険であると保護者から町に何回も要請しているにもかかわらず、県の財政が厳しいとの理

由で、応急処置で済ましているが、県が設置した歩道橋は毎日大勢の子ども達が利用している。今回の調査で階段は腐食し、主要箇所が補修工事を年内に行うと報告をうけた。西川 事故が発生したときの責任の所在は、町長 県の設置ならば県の責任、町の設置ならば町が責任をとる。西川 通学路に指定しているが、道義的に町にも責任はないのか。町長 志免町の大切な子ども、道義的には町の方にあります。



西川 蓉子 議員

元気な町づくりには関連法の精査を

古庄 福岡市に隣接する町なのを中心に市街地、商店街は元気を失っている。まちづくり3法、戦略的中心市街地等活性化支援事業、TMO他、関連法を精査し行政が主体性を発揮して活性化策を推進すべき。また政策能力向上のための組織と人材登用をすべき。



写真 ポタ山から志免町を望む

町長 関連法の情報を我が物にしきつてない。効果的機動的な組織機構の見直しを求められ前向きに検討したい。

商工会と政策協議会を設立し研究を

町長 商工会との町づくりに、地域活性化等への施策展開は何もない。町づくりのパートナーである商工会と政策協議会を立ち上げ情報交換をし、町づくりを推進すべき。町長 今迄、政策的な研究をすることはなかった。お互い合意形成ができれば立ち上げたい。

耐震診断制度の徹底を

町長 福岡県には耐震診断アドバイザー制度があり昭和56年以前の木造建築は3千円の自己負担で診断してくれる。志免町での利用は1件と僅かで、広報等での普及がされておらず怠慢である。また福岡市はマンションの耐震診断と一戸建ての補修の補助も行う。隣接する町として、県に対応を要請すべき。町長 県だよりに掲載されていたが町民の利益になる情報は積極的に提供する。また政令指定都市との差があると思う。



末藤 省三 議員

介護保険の要介護認定者への税金の控除を受けられる人に通知せよ

末藤 65歳以上の介護保険要介護認定者の所得税、住民税の障害者控除の通知はこうなっているか。

町長 所得税がかかる方には必要ですので、広報等で必要な方には発行すると通知している。

町長 厚生労働省老健局長通知は認定書には必ずしも医師の証明書は必要としないとなっている。税法上は認定者があれば、障害者控除は受けられるとの通知だが、町長 国税庁及び厚



写真 障害者授産施設



古庄 信一郎 議員

町長 福岡県には耐震診断アドバイザー制度があり昭和56年以前の木造建築は3千円の自己負担